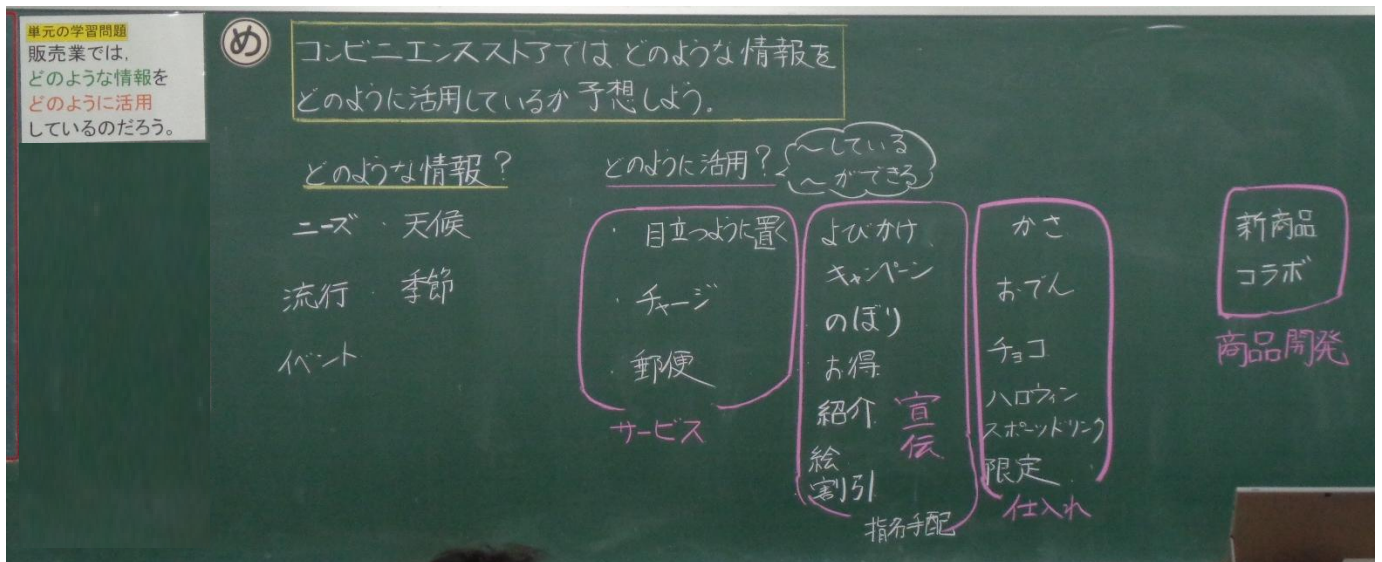


計画訪問授業 5年「くらしと産業を変える情報通信技術」

コンビニなどの販売業で「どのような情報を」「どのように活用」しているのか、予想する時間。



1 授業の中のこんな手だてや工夫が参考になった

- ・子どもたちの意見をキーワードにして分類していたのが分かりやすかった。
- ・出た意見をグループ化してまとめる。
- ・タブレットの資料をしっかりと使えていた。
- ・コンビニの写真（考えるヒントとして）
- ・「～している」「～ができる」というふき出しが良かった。
- ・「どのような情報？ どのように活用？」と黒板に書いたことで、子どもが考えやすくなっていた。

2 協議会の中のこんな意見、こんな助言が特に参考になった

- ・ICTを使ったグループ学習もいいのではないかな。まとめなどにも使ってほしい。
- ・POSシステムなど教科書の写真を載せてみるのも良いのでは？
- ・教科書の資料の活用（別のものを使うのであれば、「なぜ教科書に載っているのに別のものを使ったのか」説明できるように）
- ・分類をタブレット上で子どもがするというやり方もある。
- ・グループワークのあり方（ふせんでタブレットなど）
- ・単元を通した課題が子どもにとって切実なものかどうかを考えて単元計画を立てなければならない。
- ・今回、予想する授業であったが、プチ判断タイムとして、「売り上げが伸びた理由で一番有力なのはどれだろう」という発問がおもしろいと思った。